

明けましておめでとうございます！

新しい年になりましたね。気持ちも新たに今年も一年、よろしくお願い致します。

新年 1冊目は日本の伝統行事を紹介した本です！

『「和」の行事えほん2 秋と冬の巻』

高野紀子／作 あすなろ書房 2007年 1680円 科学読物

<お勧め年齢>

幼稚園☆☆☆ 小低学年★☆☆ 小中学年★★★★ 小高学年★★★★ 中学生★☆☆

高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

私たちの住む日本には、日本ならではの伝統行事がたくさんあります。この本では、そんな日本の伝統行事を動物たちが月ごとにわかりやすく紹介してくれます。

たとえば、今月(1月)は「正月」について。きつね・うさぎ・たぬきの家族がその由来や、正月飾り、鏡餅(かがみもち)、お節料理(おせちりょうり)、初詣(はつもうで)、正月の遊び、さらにはよい初夢をみるための方法などを詳しく教えてくれます。知っているとちょっと毎日が楽しくなる、そんな伝統行事がたくさん紹介されています。気に入った人は「春と夏の巻」もあるので見てみてね。

<子どもに手渡すときのポイント>

ページ数はそんなにはない本なのですが、細かいことまで簡潔に紹介してくれているので情報量はけっこう満足できる1冊です。また、ちょっと難しいことが書いてあるページもかわいらしいイラストで紹介されているので、子どもたちが読もうという気になってくれるようです。「春と夏の巻」「秋と冬の巻」ともに英語版も出版されています。



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店にあります。ぜひ手に取ってみてください。

子ども図書館 重村 さやか